

令和2年度（2020年度）草の根無償支援資金協力プロジェクトに関する
署名式の実施について

2021年3月、渋谷大使は、在チリ日本大使館において、令和2年度（2020年度）採択となる草の根無償資金協力プロジェクト5件について、各団体とオンライン署名式を行いました。

渋谷大使は挨拶の中で、日本は一人一人が幸福と尊厳をもって生存する権利を追及するという「人間の安全保障」の考えを推進しており、これに基づき、住民の生活環境の直接的な改善を支援する「草の根無償資金協力プロジェクト」を実施しています、ここチリでは1999年に始まり、2020年までに238件、総額約1,600万ドルに上るプロジェクトを実施してきました、今回採択されたプロジェクトによって提供される機材等が、地域住民の方の生活環境の改善に繋がり、日本とチリとの友好関係がさらに深まると信じています、と述べました。

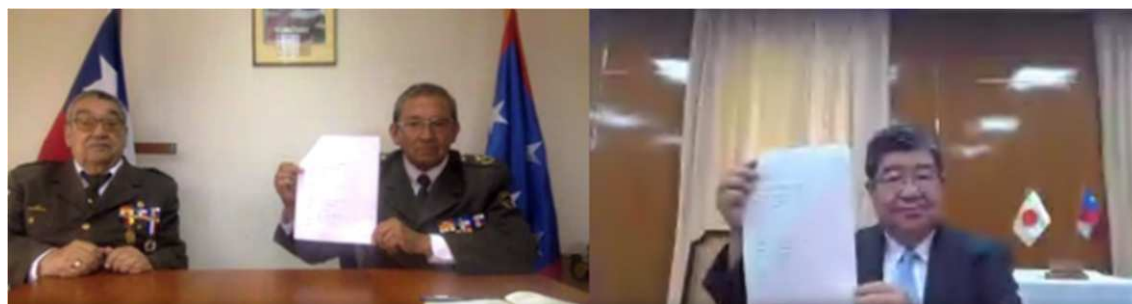
今回採択されたプロジェクトによって、次の機材等が各団体へ提供される予定です。

(1) チェピカ消防団：4輪駆動車1台



署名式の写真（左：渋谷大使、右：ピニャ総督及び消防団員）

(2) ビジャ・アレマナ消防団：化学消防車1台



署名式の写真（左：イバカチェ総督及び副総督、右：渋谷大使）

(3) トゥカペル市 (診療所) : マンモグラフィー1式



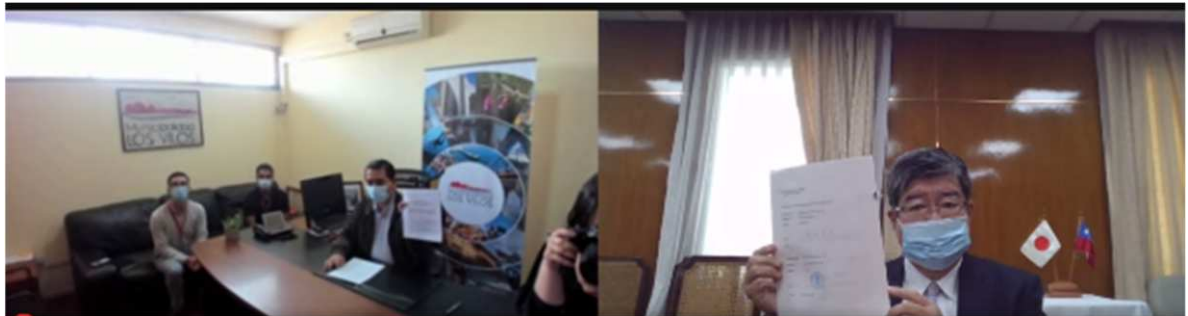
署名式の写真 (左 : 渋谷大使、右 : ペロソ市長)

(4) ONEMI : 起震車1台



署名式の写真 (左 : 渋谷大使、右 : メナ ONEMI 副長官)

(5) ロス・ピロス市 : 給水車1台



署名式の写真 (左 : マルカリアン市長及び市職員 右 : 渋谷大使)